

## 第 73 回 社団法人日本循環器学会総会 議事録

日 時 2009 年 (平成 21 年) 3 月 21 日 (土) 13 時 50 分 ~ 15 時 30 分  
場 所 大阪国際会議場 (第 1 会場 大ホール)  
〒530-0005 大阪市北区中之島 5-3-51  
TEL:06-4803-5555 (代表)

代表正会員数 450 名  
出席代表正会員数 373 名 (内委任状出席 216 名)

### 議 事

#### .総会議事

- 第 1 号議案 : 2008 年度事業報告
- 第 2 号議案 : 2007 年度決算報告 (追認)
- 第 3 号議案 : 2008 年度収支予算の修正
- 第 4 号議案 : 2009 年度事業計画及び収支予算承認
- 第 5 号議案 : 公益法人改革について (定款および定款施行細則変更等)
- 第 6 号議案 : 2009 年度就任新評議員・新正会員代表の選任
- 第 7 号議案 : 新名誉会員・新特別会員の報告
- 第 8 号議案 : 委員会報告
- 第 9 号議案 : 第 74・75 回学術集會会長挨拶・第 76 回学術集會会長の承認
- 第 10 号議案 : その他

#### .授賞式

日本心臓財団佐藤賞, Young Investigator's Award, 国際留学生 Young Investigator's Award, 八木賞, CPIS 賞, 高安賞, 心臓血管外科賞、小児循環器賞、循環器再生医科学賞、女性研究者奨励賞、Circulation Journal Award

#### . 総会議事の経過及び結果

定刻になり、定数を満たした旨報告があり、定款第 30 条の定めにより第 73 回堀正二会長が議長となり開会。資料の確認後、資料にある 38 名の物故会員および直近に逝去された竹下彰名誉会員、プール・ウィルソン国際名誉会員に対し、黙禱が捧げられた。

続いて議長から議事録署名人に小川聡理事および北徹理事を指名し了承され、議事に入った。

#### 第 1 号議案 : 2008 年度事業報告

議長から、2008 年度における事業の概要について、資料のとおり報告され、承認された。

#### 第 2 号議案 : 2007 年度決算報告 (追認)

議長から、議案書掲載の一般会計、専門医特別会計、学術集会特別会計、支部特別会計及び地方会特別会計の2007年度会計について、昨年6月理事会にて承認され、会告にて会員へ通知している旨報告があり、追認された。

#### 第3号議案：2008年度収支予算の修正

議長から、当初予算に未計上であった事業や内容を見直し、2008年度収支予算の補正を行った。議案書掲載の通りであり、今年1月理事会及び前日の評議員会で承認された旨説明があり、承認された。

#### 第4号議案：2009年度事業計画及び収支予算承認

議長から、今年1月理事会で承認された議案書掲載の2009年度事業計画及び収支予算について説明があり、承認された。

#### 第5号議案：公益法人改革について（定款および定款施行細則変更等）

小川理事長から、下記の通り公益法人改革に関する対応状況の説明があった。

新しい公益法人制度に関する法律の施行に伴い、2008年12月からJCSも特例民法法人になっており、今後5年以内に何らかの移行手続きを行う必要がある。

JCSとしては、公益社団法人を目指す方向で理事会合意が得られている。

現在の評議員の任期終了に合わせて、移行申請を行う予定である。

定款・定款施行細則の修正案を作成しており、完成次第会員に公開しご意見を伺う予定である。

以上について、承認された。

#### 第6号議案：新役員・新評議員・新正会員代表の選任

議長から、65歳定年制により2008年度で退任する評議員および正会員代表の補充として選出された2009年度就任評議員および正会員代表が資料の通り報告され、承認された。

#### 第7号議案：新名誉会員・新特別会員の報告

議長から、藤原久義先生及び横山光宏先生を2009年度の名誉会員として理事会が推薦している旨報告があり、承認された。

#### 第8号議案：委員会報告

##### 1) 専門医制度委員会

議長から下記の通り報告があった。

日本専門医制・評価認定機構から指摘された本会専門医制度の問題点3点について次の方向で進めている。なお、必修研修の適用年度は、2012年4月1日の循環器専門医資格更新者からとする。

##### 循環器専門医の医師像について

「循環器専門医は、心臓・血管系に関する豊富な知識と技能を有し、心筋梗塞、狭心症、高血圧、動脈硬化、弁膜症、心不全、不整脈、などの循環器疾患の適切な診断・治療及び予防ができる能力を有する」とする。

循環器専門医認定時の指導医による達成度評価制度の整備について

達成項目から順次責任者に確認をして頂けるよう、「研修手帳」を作成する。

認定更新に必要な研修単位（50 単位）のうち、必修研修内容の配分について

- 1) 30 単位を最新医療の知識習得に関する研修とし、教育セッションも含めて、当会主催の学術集会・地方会への参加で取得することとする。
- 2) 2 単位を医療倫理、安全・法律に関する研修とし、学術集会時の医療安全・医療倫理講演会への参加、インターネットによる視聴研修プログラムによる研修等で取得することとする。

## 2) 編集委員会

議長から下記の通り報告があった。

編集委員会では、Circulation Journal (CJ) の受付から出版までの時間短縮、journal の質の向上、Impact Factor (2007 年 : 2.373) の向上を目標としている。

投稿論文数は、2007 年の 1088 編から 2008 年は 1211 編に増加、海外からの投稿も 530 編と増加した。

2008 年 7 月より新編集委員会を組織し、以下の新たな取り組みをスタートした。

- 1) 2008 年 8 月より従来のオンラインジャーナルに加えて、早期公開のサービスを開始した。
- 2) 2008 年 10 月より、IF の更なる向上を理由に Case Report の受付を中止した。
- 3) Vol.73 から表紙他デザインを刷新するとともに、毎号、国内外の優れた研究者からの Review Articles、査読者に執筆依頼の Editorials を掲載している。
- 4) 日頃ご尽力頂いている査読者への謝意を表するため「Best Reviewers of the Year」を新設した。
- 5) オンラインジャーナルが広く浸透してきたこと、また紙媒体不要の声を受け、4 月 25 日発刊 Vol.73 No.5 から CJ を希望者にのみ送本することとした。

## 3) 国際交流委員会

議長から下記の通り報告があった。

AHA や ESC 等の海外学会と委員会報告資料のとおり各活動を行っている。

APSC 事務局を JCS 内に設置して、運営を行っている。また、APCC2009 を 2009 年 5 月に国立京都国際会館にて開催する。

世界心臓学会(WCC)を京都に招致する活動を行っている。

以上の委員会報告および資料に掲載されている他の委員会報告について、一括して承認された。

第 9 号議案： 第 74・75 回学術集会会長挨拶・第 76 回学術集会会長の承認

第 74 回学術集会北徹会長から以下のとおり報告があった。

会期は 2010 年 3 月 5 日（金）～ 7 日（日）、国立京都国際会館、グランドプリンスホテル京都で開催する。メインテーマは、「知の集約による真理の探求 基礎と臨床の融合」を予定している。

美甘レクチャーは、Shaun Coughlin 先生、真下記念講演は山中伸弥先生、特別講演は 14 名の海外招待者に先生方の内諾を得ている。

第 75 回学術集会小川聡会長から 2010 年度開催（2011 年 3 月 18 日～ 20 日、横浜）の挨拶と鄭忠和先生（鹿児島大学循環器呼吸器代謝内科学）が第 76 回学術集会会長に承認された。

第 10 号議案： その他

その他、議案の提起はなかった。

・ 授賞式

総会議事に引き続いて、授賞式が行われた。受賞者は下記の通り。

- ・ 第 34 回 日本心臓財団「佐藤賞」  
望月 直樹(国立循環器病センター研究所循環器形態部)
- ・ 第 26 回 Young Investigator's Award  
最優秀賞：木村 成卓(慶應義塾大学外科(心臓血管))  
優秀賞：高橋 良英(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科循環器制御内科)  
優秀賞：金澤 英明(慶應義塾大学循環器内科)  
優秀賞：岩田 洋(東京大学循環器内科)  
優秀賞：中野 誠(東北大学循環器病態学分野)
- ・ 第 18 回 八木賞  
大石 由美子(東京大学循環器内科)
- ・ 第 17 回 CPIS 賞  
内藤 篤彦(千葉大学医学部附属病院循環病態医科学)
- ・ 第 9 回高安賞  
該当者なし
- ・ 第 4 回 心臓血管外科賞  
島村 和男(大阪大学医学部附属病院心臓血管外科)
- ・ 第 4 回 小児循環器賞  
森 雅樹(大阪大学遺伝子治療学)
- ・ 第 3 回 循環器再生医科学賞  
基礎研究部門  
朱 偉東(千葉大学循環病態医科学)  
臨床研究部門  
的場 聖明(京都府立医科大学循環器内科)
- ・ 第 2 回 女性研究者奨励賞  
横山 詩子(横浜市立大学循環制御医学)
- ・ 第 7 回 国際留学生 YIA  
最優秀賞：Bambang Widyantoro(神戸大学循環器内科学分野)  
優秀賞：Mariana Kiomy Osako(大阪大学臨床遺伝子治療学)  
優秀賞：Zhulanqiqige Do. E(東北大学循環器病態学分野)  
優秀賞：Ping Li(名古屋大学循環器内科)  
優秀賞：Xiaojuan Xu(山口大学器官病態内科学講座)
- ・ 第 5 回 Circulation Journal Award  
Clinical Investigation

最優秀賞：寺本 民生(帝京大学内科)

優秀賞：吉永 正夫(国立病院機構 鹿児島医療センター小児科)

Experimental Investigation

最優秀賞：池島 英之(和歌山県立医科大学循環器内科)

優秀賞：正司 真(昭和大学病院第三内科)

以上をもって本日の議事を終了し、議長から長時間の協力に謝辞があり、閉会した。

上記の議事の経過及び結果を明らかにするため、この議事録を作成し議長並びに議事録署名人、これに署名押印する。

2009年3月21日

第73回 社団法人日本循環器学会総会

(署名)

(捺印)

議長 堀 正 二

議事録署名人 小 川 聡

同 北 徹

(以下余白)